



令和5年5月12日

各位

会社名 北野建設株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕
(コード番号1866 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部 部長 林 和典
(TEL 03-3562-2331)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、令和4年5月10日に公表した令和5年3月期(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績値との差異

(1) 令和5年3月期連結業績予想数値と実績値との差異(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (令和4年5月10日発表)	81,500	2,400	2,500	1,600	258円00銭
今回実績値(B)	85,277	3,931	4,358	1,988	327円76銭
増減額(B-A)	3,777	1,531	1,858	388	
増減率(%)	4.6	63.8	74.3	24.3	
(ご参考)前期実績 (令和4年3月期)	60,103	2,394	2,864	1,739	280円54銭

(2) 令和5年3月期個別業績予想数値と実績値との差異(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (令和4年5月10日発表)	80,000	2,800	1,900	306円37銭
今回実績値(B)	83,051	4,172	1,590	262円15銭
増減額(B-A)	3,051	1,372	▲310	
増減率(%)	3.8	49.0	▲16.3	
(ご参考)前期実績 (令和4年3月期)	58,726	3,082	1,894	305円42銭

2. 修正の理由

(連結業績予想)

後述の個別業績予想での差異理由に加え、海外子会社(ホテル事業)がコロナ禍からの回復基調に入ったことや為替差益の発生によるものです。なお、海外子会社への貸倒引当金については、内部取引のため相殺消去されるかたちとなりますが、連結決算では、当該海外子会社の固定資産につき、減損損失を計上しています。

(個別業績予想)

売上高は期初の早い段階で大型工事が受注できたことにより増加しています。営業・経常利益の段階では、予てからの早期発注などの対応により、前期からの繰越工事では資材等の価格上昇の影響を抑えることができましたが、新規の受注案件においては、受注活動中より資機材等の価格高騰や納期の長期化に影響されており、施工内容および契約金額の確定に時間を要する状況に置かれています。しかしながら、施工管理において大きな手戻りなく、実行予算内で工事が進捗していることにより、当初の業績予想値を上回る結果となりました。特別損益の段階では、別途開示している債務保証損失引当金の計上と、海外子会社への債権につき、新型コロナウイルスによる業況悪化をうけ、保守的に貸倒引当金を計上したことから、当初の予想値を下回る結果となりました。

以 上